

展示について

- 期間：8月1日(月)～11月20日(日)
- 開室時間：9～17時
- 会場：女性アーカイブセンター展示室（本館1階）
- 入場料：無料

詳細はこちら↓

<https://www.nwec.jp/event/archivecenter/tenji2022NWEC45.html>



内閣府からのお知らせ

(1)「パープル・ライトアップ」を実施してみませんか？－実施団体募集中－

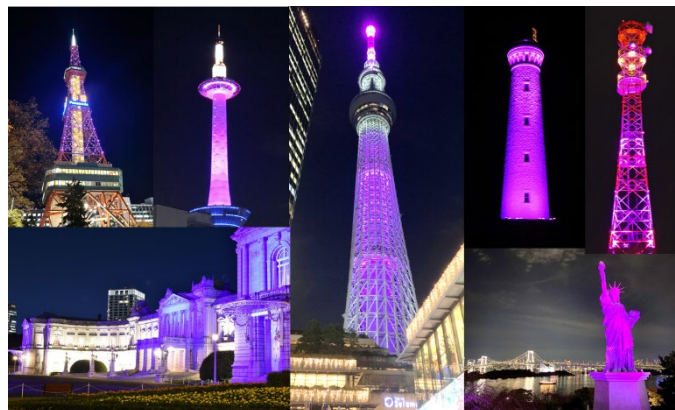
内閣府では、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、「女性に対する暴力をなくす運動」期間中（11月12日～11月25日）に、全国のタワーやランドマークなどを紫色にライトアップする、パープル・ライトアップを実施しています。

パープル・ライトアップには、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください。」というメッセージが込められています。

下記URLより募集ページをご覧ください、実施のご検討をお願いいたします。

また、実施いただけそうな施設や団体にお心当たりの方は、情報のシェアをお願いします。

地方公共団体、企業、学校、団体、その他幅広い方々からのご協力をお待ちしています！



募集ページはこちら↓

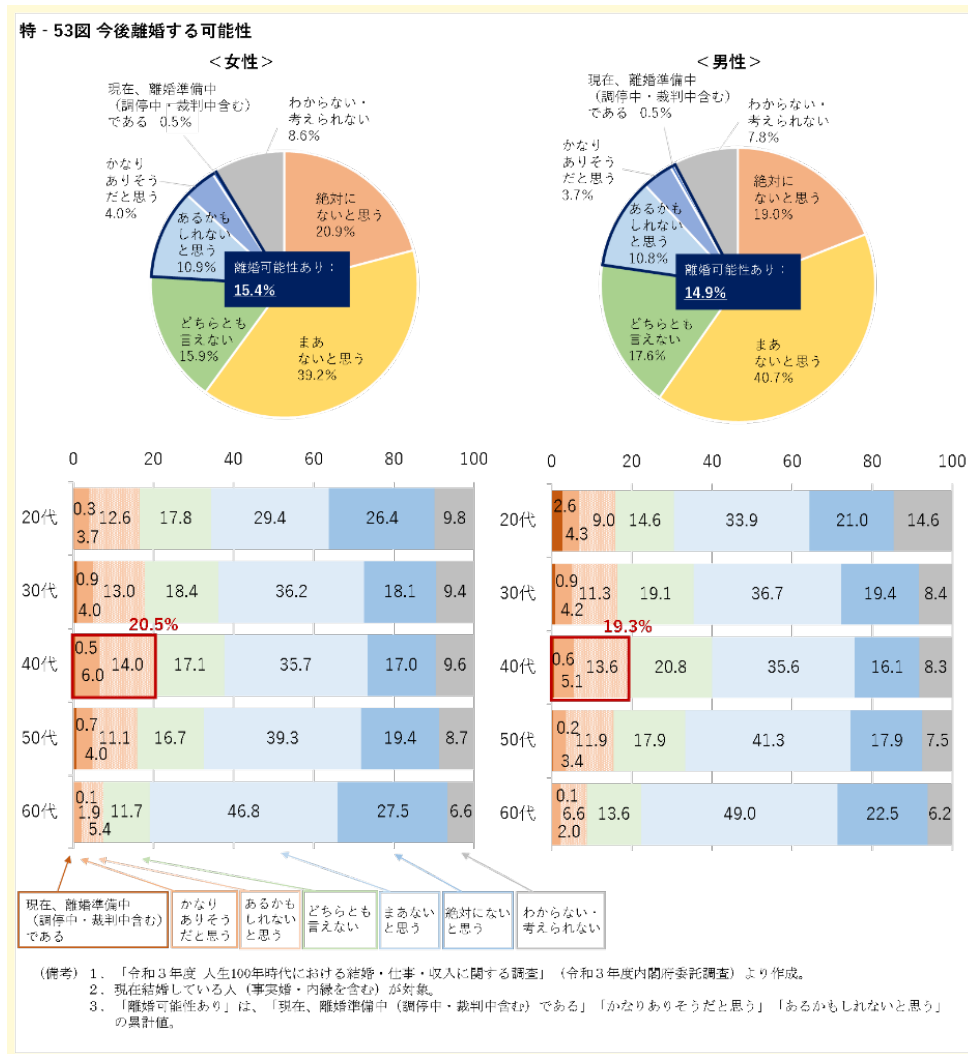
https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/no_violence_act/index.html

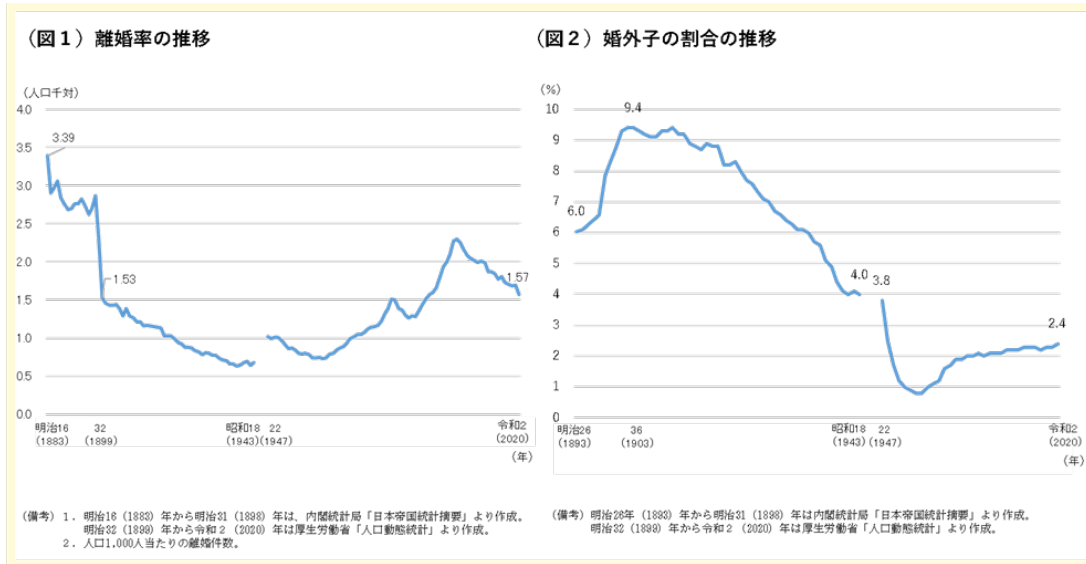
(2) 今週の男女共同参画に関するデータ

男女共同参画局では、毎週、男女共同参画に関するデータを HP に掲載しています。
メルマガでも御紹介しますので是非ご覧ください。

https://www.gender.go.jp/research/weekly_data/index.html

【令和4年版男女共同参画白書に関するデータ】第6回 離婚を取り巻く状況 ～離婚の可能性～





(3) ジェンダー統計の観点からの性別欄検討ワーキング・グループを開催しました。

第6回 (8月1日)

議題 (1) ジェンダー統計の観点からの性別欄の取扱い (更新) について

(2) 議論の取りまとめの方向性について

詳細は、以下男女共同参画局ホームページに掲載しております。

<https://www.gender.go.jp/kaigi/senmon/wg-seibetsuran/sidai/06.html>


(4) DV 被害者等のワクチン接種について (再掲)

DV、性犯罪・性暴力被害等で避難されている場合、**住民票所在地以外の居住地で新型コロナウイルスワクチンの接種ができます。**

ワクチン接種に必要な接種券等の**申請方法は、避難している居住地の市区町村に御確認ください。**

【新型コロナウイルスワクチン】

**DV、性犯罪・性暴力被害等で
避難されている場合、
避難先の自治体で接種ができます**



(5) DV、性犯罪・性暴力でお悩みの方の相談窓口一覧（再掲）

DVや性暴力は、深刻な社会問題です。

DVや性暴力の被害でお悩みの方、ひとりで悩まず、ご相談ください。

【DV相談ナビ】

全国共通の短縮電話番号「# 8 0 0 8」（はれれば）

【DV相談プラス】

電話での相談（24 時間対応）：0120-279-889（つなぐ・はやく）

メールでの相談：<https://form.soudanplus.jp/mail>

SNS での相談：<https://form.soudanplus.jp/ja>

（SNS での相談は英語や中国語など 10 言語の外国語にも対応）

【性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター】

全国共通の短縮電話番号「# 8 8 9 1」（はやくワンストップ）

【性暴力に関するチャット相談「Cure time（キュアタイム）」】

ホームページ (<https://curetime.jp/>) から相談できます。

相談受付 毎週 月・水・土 17:00～21:00

英語や中国語など 10 言語の外国語にも対応

文部科学省からのお知らせ

(1) 「国立女性教育会館ミニ統計集 日本の女性と男性 2022 年」作成について

国立女性教育会館（NVEC）では、人口・世帯、教育、生活時間、労働と所得、健康・安全・社会保障、意思決定、地位指標といった日本社会の様々な分野における女性と男性の状況を示す基本データ（主として政府機関が公表した公的統計データ等）を基にした B4 三つ折りリーフレットを毎年作成しています。

日本の慢性的なジェンダー不平等の問題を解決し、男女共同参画社会形成を進めるためには男女の置かれている状況を客観的に把握する事が必要です。

データに基づいた現状を把握して、男女共同参画社会形成を進めるために、ぜひ学習活動等でご活用ください。

詳細はこちら↓

<https://www.nvec.jp/research/statistics.html>



(2) 「男女共同参画の視点による災害対応研修」開催予告

国立女性教育会館（NVEC）では、「男女共同参画の視点による災害対応研修」にて3つのプログラムの開催を予定しています。詳細は、8月8日（月）にNVECホームページでお知らせしますのでぜひご覧ください。

研修日程（予定）

■【基礎研修】

（オンライン形式、昨年度研修動画の再配信）

9月21日（水）～10月14日（金）：定員300名程度

■【ステップアップ研修 集合コース】

（1泊2日 会場：NVEC 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、中止とすることもあります）

10月14日（金）～10月15日（土）：定員50名

■【ステップアップ研修 オンラインコース】（オンデマンド配信）

10月24日（月）～11月14日（月）：定員300名程度

詳細はこちら↓

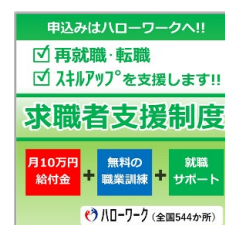
https://www.nvec.jp/event/training/g_saigai2022.html



厚生労働省からのお知らせ

(1) 給付金をもらいながら就職活動ができる!?

月10万円の給付金をもらいながら、無料の職業訓練が受講でき、ハローワークでの就職支援も受けられる「求職者支援制度」。育児中のたくさんの方にご利用いただいています。まずはお気軽にハローワークへ！



就職事例

●就職先：派遣会社 ●受講した訓練：ビジネスパソコン基礎科（基礎コース、4ヶ月）
衣料品の検品・包装の仕事をしていましたが、育児との兼ね合いもあり、事務職への転職を目指すため、パソコンスキルが身に付く訓練を受講しました。訓練を通じて身につけたパソコン知識や技能が就職活動のみならず、勤務先でも活かしています。

■制度の詳細はこちら↓

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_koyou/kyushoku_sha_shien/index.html

(2) 就職につながるデザイン分野の求職者支援訓練を受講しませんか

WEB デザインや広告制作などを学ぶ職業訓練を無料で受講できる「求職者支援訓練」を受講しませんか？

雇用保険の適用がなかった離職者、フリーランス・自営業を廃業した方などが受講の対象です。

一定の要件を満たす場合、生活支援の給付金（月 10 万円）を受けながら、訓練を受講することができます。

また、訓練コースのなかには、ご自宅で、都合の良い日時に受講できる「e ラーニングコース」や、決められた日時に受講する「オンライン対応コース」などもあります。

求職者支援制度
デザイン分野の職業訓練
WEBデザインや広告制作などの各種訓練コースがあります



就職率
56.9%
(令和4年度)

- **受講料無料!**
さらに月10万円の給付金を受けながら、訓練を受講することもできます (要件あり)
- **初心者OK!**
未経験者向けのコースも多く、他業種からの転職にも活用できます
- **就職支援充実!**
訓練前から訓練中、訓練後まで、ハローワークが求職活動をサポートします

WEBデザイン分野 訓練コース例		
コース	* WEBデザイン専修科 * WEBクリエイター専修科 など	
内容	HTMLコーディング、CSSコーディング、JavaScriptプログラミングなど。WEBページの制作に必要な技術と知識を習得し、WEBの企画、制作、デザインの基本作業ができることを目指します。	
得意とする資格試験	ウェブデザイン検定試験 Photoshopクリエイター能力認定試験 Illustratorクリエイター能力認定試験 WEBクリエイター能力認定試験 など	
就職先	オンラインショップ運営会社、スマートフォンアプリ開発会社、WEB制作会社 など	
WEBデザイナーとして就職するために役立つ資格		
名	Photoshop クリエイター 能力認定試験	Illustrator クリエイター 能力認定試験
概要	Adobe社の図解編集ソフト (Photoshop) を用いて、図形や文字、色、効果から、広範囲でグラフィックデザインができるソフトです。グラフィック制作のスキルを身につけるための資格です。	Adobe社のドキュメントデザインソフト (Illustrator) を用いて、文字や図形、効果などからグラフィックデザインができるソフトです。グラフィック制作のスキルを身につけるための資格です。

■ 制度の詳細 ↓

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyushokusha_shien/

探したいコース	検索ワード
<p>e ラーニングコース ※ 1 ※ 1 インターネットを活用して、受講者の希望に応じた日時に受講ができるコースです。スクーリング（通所）が組み込まれているコースもあります。</p>	「e ラーニング」と入力してください
<p>オンライン（同時双方向）訓練 ※ 2 ※ 2 実施日時が特定された科目について、講師と受講者がオンラインで同時かつ双方向に互いにやりとりするコースです。オンラインは全訓練時間の 8 割が上限です。</p>	「オンライン対応コース」と入力してください

■ 訓練コースの検索はこちら ↓

<https://www.hellowork.mhlw.go.jp/kensaku/GECA150010.do?action=initDisp&screenId=GECA150010>

◆ 男女共同参画局 Facebook について

男女共同参画局フェイスブックでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

<https://www.facebook.com/danjokyodosankaku/>

◆ 男女共同参画局 Twitter について

男女共同参画局ツイッターでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

<https://twitter.com/danjokyoku>

◆ 男女共同参画局公式 YouTube について

男女共同参画局ユーチューブでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

https://www.youtube.com/channel/UCeJ_mPdtAojnTFXbuDnbjFQ

◆内閣府男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<https://www.gender.go.jp>

◆男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日 17 時に配信しています。

次号は、令和 4 年 8 月 19 日（金）に配信する予定です。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>